

カジノ (1995)

CASINO

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 179分

初公開日 1996/04/20

公開情報 U n i = U I P

映倫 R15+

【解説】

70年代のラスヴェガスを舞台に、カジノの裏側とそこに生きる人々の暴力に満ちた生きざまを描いた3時間にも及ぶ大作ドラマ。N・ピレッジの原作を基にM・スコッシがスピーディなタッチで映画化したというところは90年の「グッドフェローズ」と同じで、デ・ニーロやJ・ペシといった顔ぶれも共通のものだ。

賭博の才を買われてヴェガスのカジノ“タンジール”の経営をまかされる事になるサム・ロススティーン。カジノは売り上げを伸ばし、バックについている組織への上納金も増えていく。美しい女ハスラー、ジンジャーを見初めたサムは彼女と結婚し、生活は順風満帆のように見えた。しかしサムの長年の盟友ニッキーがヴェガスに乗り込んで来た事から事態は急変する。暴力的で破壊衝動の強いニッキーは次々とトラブルを引き起こし、それはカジノの経営にも少なからず影響を及ぼしはじめていた。家庭に収まろうとしないジンジャーの奔放ぶりも結婚生活に暗い影を落とし、二人の間には諍いが絶えなかった。やがてニッキーはカジノ出入り禁止となり、ジンジャーはかつての恋人と共に家を出る。サムは私生活と仕事の両面から苦境を強いられる事になった……。

金と欲にまみれた裏の世界を活写する事においてスコセッシの力量はさすが並々ならぬものがある。全編に渡って誰かしらのモノローグが洪水のように溢れ、緩急自在のカメラワークと相まって映画のテンポは実に小気味よい。人間模様だけにとどまらず、ギャンブルの世界のシステムすらもつぶさに描写する事で、この長尺をダレさせないのも構成力の勝利と言えよう。

【クレジット】

監督	マーティン・スコセッシ	Martin Scorsese	
製作	バーバラ・デ・フィーナ	Barbara De Fina	
原作	ニコラス・ピレッジ	Nicholas Pileggi	
脚本	ニコラス・ピレッジ	Nicholas Pileggi	
	マーティン・スコセッシ	Martin Scorsese	
撮影	ロバート・リチャードソン	Robert Richardson	
音楽	ロビー・ロバートソン	Robbie Robertson	
タイトルデザイン	ソウル・バス	Saul Bass	
出演	ロバート・デ・ニーロ	Robert De Niro	サム・ロススティーン
	シャロン・ストーン	Sharon Stone	ジンジャー・マッケンナ
	ジョー・ペシ	Joe Pesci	ニッキー・サントロ
	ジェームズ・ウッズ	James Woods	レスター・ダイヤモンド
	ドン・リックルズ	Don Rickles	ビリー・シャーバート
	アラン・キング	Alan King	アンディ・ストーン

ケヴィン・ポラック	Kevin Pollak	フィリップ・グリーン
フランク・ヴィンセント	Frank Vincent	フランク・マリノ
ヴィニー・ヴェラ	Vinny Vella	アーティ・ピスカーノ
L・Q・ジョーンズ	L.Q. Jones	パット・ウェッブ
ジョー・リガーノ	Joe Rigano	
メリッサ・プロフェット	Melissa Prophet	